

京都

Kyoto
Prefectural
Newsletter

きょうと府民だより

2025年
[令和7年]

10
月号



点字版、文字拡大版、音声版を
ご希望の方はご連絡ください。

本紙の内容をWeb
でも公開しています。



クローズアップ京都府
気になる地域HOT情報
GOGO! 子育て応援隊
人権口コミ講座
府警あんぜん広場
暮らしガイド
KYOTO Information

特集
1

未来をつくる声、 今ここから。

「京都府子ども議会」の現場取材しました

高等学校を使った

地域活性化

特集
2

令和6年度決算+ 令和7年度9月補正予算案

題字: 京都府知事 西脇 隆俊
写真: 令和7年度 京都府子ども議会(本会議)にて撮影

未来をつくる声、 今ここから。



「京都府子ども議会」の現場を取材しました



子どもたちが議員となり、自分たちのまちについて真剣に語り合う「子ども議会」。

京都府では、子どもたちの視点を政策に生かすため、2年に1回この議会を開催しています。

今年も府内各地から小学生が参加し、通学や福祉、環境などについて、活発な意見が交わられました。

その様子をレポートします。

議場での発表をレポート！

伝えたい思いが、議場に響いた。

子ども議会が行われるのは、京都府議会の本会議場。子ども議員の皆さんがグループごとに演壇に立ち、みんなで話し合ってきた提案内容を一人ずつ前に出て堂々と発表しました。手描きのフリップからも熱い思いが伝わります。

各グループからの質問に対し、知事をはじめ府議会議長、府警本部長、府教育長が真剣に答弁。傍聴席で熱心に耳を傾けていた府議会議員からは、「子どもたちの提案から新たな気付きをもらった」との声も聞かれました。



子ども議会って？
どんなことをするの？

府内の小学5・6年生から公募で選ばれた子ども議員の皆さんが、身近な課題を持ち寄って話し合うワークショップに参加し、グループごとに意見をまとめます。

京都府子ども議会の本会議では、子どもたちの中から選出された議長、副議長の進行のもと、子ども議員たちがグループごとに登壇して提案発表質疑応答を行います。

子ども議員の各グループからこんな意見・提案がありました

提案1

“京都府北部フレンドキッズ児童館、をつくろう！”

- 府北部の少子高齢化を食い止めるために、子どもが府北部での働き方や、伝統文化・産業を体験したり、遊んだり、運動したりできる施設をつくろう。



提案2

みんなに心と体の健康を！～安全で楽しいまちづくりを通して～

- 不登校の子どもが、人とわりながら運動や制作などを楽しめる施設をつくろう。
- 小学生に「歩行者安全免許」を発行。交通ルールを守って交通事故を防ごう。



提案3

マナーと自由で明るい京都の公園にしよう！

- 学校の授業で公園の魅力伝え、自発的に美化に取り組む人を増やそう。
- ボール遊びなど用途別にエリア分けをし、安全に配慮した公園をつくろう。



提案4

「みんなでごみゼロ！自然100%」をめざそう！

- ゲームを活用した森林学習や苗の栽培体験で自然の大切さを知る機会を増やそう。
- 生ごみの堆肥化など家庭でできる地球温暖化対策を条例に。



提案5

京都の伝統の未来 ～見て、深めて、楽しんでおくれやす京都～

- スタンプラリーや謎解きイベント、学校と地域が連携した職人体験会など、楽しく伝統文化の魅力を学ぶ機会づくりで、伝統文化・伝統産業の未来を守ろう。



提案6

京都府全体に観光客を呼び込もう！

- SNSを使った府内の穴場観光地の魅力発信、写真を使ったピンゴで地域を巡る工夫、目的地まで複数の道筋を提案するアプリの活用など、府全域に観光客を分散させる仕組みをつくろう。



提案7

災害に強く、防犯意識の高いまち、京都へ

- 子どもから大人まで参加できる体験型防災教室を定期的に開催しよう。
- AIの防犯カメラの設置と防犯メールを生かした安心・安全な地域づくりを。



提案8

笑顔と希望があふれる社会にするために

- 「子育て幸せ実際体験」というゲームアプリで子育てへの関心向上を。
- 障害のある人や高齢者などの立場を体験するイベント開催で互いを尊重し合う機会を。



子どもたちの声が、まちを動かす。

これまでの子ども議会での意見を、京都府が具体的な施策として採り入れている例がたくさんあります。ここでは、その一例をご紹介します。

提案

子どもの勉強や生活に役立つことを教えてくれた人に感謝の気持ちを込めて、知事の座右の銘「雲外蒼天」からイメージした「青空賞」という名前の表彰状を渡してはどうでしょうか。

実現

本提案を受け、青少年の健全な育成に多大な貢献のあった個人や団体を表彰する賞を「青空賞」と改称しました。



イベントや防災訓練を実施するときには、地域でリーダーとなる人が必要です。地域の団結力が高まり、信頼関係が深まるよう、地域の防災リーダーを育ててはどうでしょうか。

防災士資格の取得に必要な研修を実施するとともに、市町村と連携して防災士の活躍を促進しています。
消防団の加入促進や活動支援、強化を通じて地域防災力の向上を図る取り組みを実施しています。



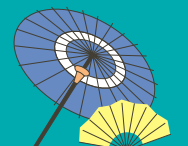
観光客を分散させるために、観光バスやスタンプラリーで誘導したり、観光地までのさまざまな行き方を紹介してはどうでしょうか。また、府内各地に電車などで行ける道の駅のような施設を作れば、観光客の分散だけでなく、府民も京都観光を楽しめると思います。



「もうひとつの京都」「とっておきの京都」の観光スポットを公共交通機関を使って周遊する「京都名所周遊交通デジタルスタンプラリー」を実施しました。

京都市内の一部に集中する観光客の「場所の分散化」に向け、府市連携で進める周遊観光を「まるっと京都」と名付け、周遊ツアーの造成や各エリアの魅力を発信しています。

伝統産業における工芸品づくり体験を通して、日本の文化を形成する上で重要となってきた京都の高い技術力を身近に感じ、興味を持ってもらいたいです。



京都の伝統産業を体験できるプログラムを紹介する冊子を多言語（英語、中国語、韓国語）で作成し、学校関係機関や旅行会社などに向けてPRを実施するほか、外国人観光客向けにウェブサイトでも多言語で情報を発信しています。

京都には素晴らしい農業がたくさんあるので、例えば、京野菜を育てて食べるまでをセットにすれば観光客の興味を引くと思います。



地域の拠点となる農林水産物直売所や道の駅を「食の京都TABLE」に選定。地域の食材を生かした商品の磨き上げや観光情報と併せたPRなど「食の京都」の魅力向上・情報発信に取り組み、「食」を目的とした観光誘客を促進します。



今回、参加した子ども議員の皆さんに、事前のワークショップや議会での発言を通じてどんなことを感じたり、考えたりしたかについて、インタビューしてみました。

みんなで考えた経験を力に。

子ども議員の皆さんに
知事がインタビュー

子ども議長・副議長に聞きました

みんなで一生懸命考えて、自信を持って発表しました

副議長として緊張感の中でも、姿勢や振る舞いに気を付けました。班発表はみんなで作ったフリップや発表の方法が本格的で、やりがいがありました。大人の議員さんが意見を出し合う現場で自分も同じ経験ができ、とてもうれしかったです。



田邊東子さん
6年生

学校の社会科で、政治や議会の仕組みを学んだのをきっかけに参加しました。本会議中は、議長として同時に多くのことに気を配らなくてはならず、とても大変でした。班活動ではみんなで積極的な話し合いができて、とても楽しかったです。



酒井杜喜子さん
6年生

人前で自信を持って話せるようになりたくて参加しました。本会議中は副議長として、質問者や答弁者のお名前を間違えないように気を付けました。班発表ではみんなの知恵を出し合って考えたからこそ、自信を持って発表することができました。



板谷花奏さん
5年生

子ども議員として府議会で自分の意見を話せる機会は他にないと思って参加しました。班発表では、事前に皆で考えたことをきちんと発表できたので自信が付きました。本会議中は議長として話す速さや声の大きさ、座っているときの姿勢に気を付けました。



ミルン小春さん
5年生

傍聴した保護者の声



家族の前で何度も練習した通り、本番の議場でハキハキと発言する様子に成長を感じました。みんなで身近な社会課題について調べて考えて、今日の日に臨んでいることが一人ひとりの様子から伝わってきましたし、子どもたちの質問や提案に知事や議長が真剣に向き合っておられたことも印象に残っています。



学校で頂いた子ども議会の案内を見て自発的に「やってみたい」というので参加しました。事前ワークショップでの課題にも積極的に取り組み、グループのテーマ「公園」について親子で利用状況を見に行ってみたことも。本番の議場での様子には、普段は見せない頼もしさを感じました。とてもいい経験になったと思います。

京都のこれからを皆さんと共に

次代を担う子ども議員の皆さんの、真剣な思いや堂々とした発言に頼もしさを感じました。子ども議会での活動や経験をきっかけに、京都府議会の役割や仕事にも興味を持っていただくことが狙いであります。皆さんの住む地域や京都府のこれからについて、一緒に考えていきたいと思います。

京都府の未来を担う主役たちに期待

子ども議員の皆さんが、一生懸命考えていただいたご意見の数々、確かに受け止めました。府として真剣に検討し、実際の施策に積極的に取り入れさせていただきます。これからも社会の課題に関心をもち、解決に向けて主体的に行動し、京都府の未来を担う主役になつていただくことに、期待しています。

本会議の動画も配信中



令和6年度 決算

「あたたかい京都づくり」を加速化

令和6年度は社会保障関係経費の増加などにより、1兆円超の決算規模となりました。そんな中、「安心」「温もり」「ゆめ実現」の3つの視点に基づく「あたたかい京都づくり」に向けた施策を推進しました。

詳細は
Webへ



歳入
1兆876億円

歳出
1兆784億円

全ての営みの土台となる

安心

- 医療費助成制度について、身体・知的障害者に加え、新たに精神障害者を対象に追加

約30億円

- 危機管理センターの全面運用を開始



人・物・情報・日々の生活の
基盤づくり

- 向日町競輪場敷地内に京都のシンボルとなるアリーナの整備に着手（令和10年10月開業予定）



- 府内初「Donald・MacDonald・ハウス」整備を目指し、建設資金をオール京都で応援（令和7年3月に寄附目標額を達成）



子どもたちを育み、絆を守る

温もり

- 若者が企画し子どもが主役で運営する「京都版ミニ・ミュンヘン」を府内2カ所（福知山市、八幡市）でモデル実施

参加者数 540人



- 保育士などによる「親育ち」支援を行う「親子誰でも通園モデル事業」を全国で初めて実施

13施設



- 府立・市立高校が一堂に会し、学びの成果を発表する「京都探究エキスポ」を開催

参加校数 51校



- 企業・求職者等のニーズに即した取組を強化するため、支援機関を再編・統合
- 「京都企業人材確保センター」を設置

訪問企業数 6,024社

希望や活力の源泉となる

ゆめ実現

- 中小企業や社会福祉施設などの環境改善を図るため、好事例を取り込むための勉強会の開催や、生産性向上に資する設備導入などを支援

約4.7億円

- 国内最大規模の国際スタートアップ・カンファレンス「IVS」を2年連続京都で開催

参加者数 約12,000人



- 府立植物園開園100周年フィナーレ事業として光と音と植物が織り成すアートイベント「LIGHT CYCLES KYOTO」を開催

年間入園者数 92万8,506人



- 府内一円で「Music Fusion in Kyoto音楽祭」を開催

参加者数 2,196人



- 府市連携により周遊ツアーを造成し、周遊観光を促進（30コース）

参加者数 1,995人

令和7年度 9月補正 予算案

記録的な高温・渇水により、府内各地の農業に生じた影響への緊急対策や、厳しい状況に置かれている中小企業者の事業活動を守るための予算を編成しました。

詳細は
Webへ



令和7年度
9月補正予算案

29億9,200万円

高温・渇水から農業を守る取り組み

- 渇水への緊急対策を実施 5,000万円

ポンプの調達などの用水対策への支援や給水車による給水活動などを実施

- 高温に負けない、農作物の収量・品質を維持する取り組みを支援 9,000万円

水田の生産回復に要する経費を支援するとともに、高温耐性品種への転換に対応



中小企業者の事業活動を守る取り組み

- 中小企業者の賃上げが可能となるような経営基盤の強化を支援 2億8,000万円
- 経費削減効果のある設備投資などを支援



高校無償化への対応

- 国制度の決定に伴い高校生などの就学支援金および奨学のための給付金を拡充

21億8,300万円



現場訪問

水産業について学ぶ方や
現場で働く皆さんと「行き活きトーク」

西脇知事が府内の皆さんと語り合い、頂いたご意見を府政に活かす「行き活きトーク」。6月10日には、伊根漁港を訪れ、クロマグロの養殖設備や給餌作業を見学。その後、水産業の現場で働く方々や、京都府漁業者育成校「海の民学舎」で研修中の方と、京都における水産業の課題と展望について意見交換しました。

養殖場と給餌作業を船の上から見学

参加者の声

トークを終えて…

府では、令和5年に「京都府農林水産ビジョン」を策定し、農林水産行政を計画的かつ総合的に進めてまいりました。今後も、水産業の人材確保や育成、女性活躍の推進など、京都の漁業発展に必要な施策を進めてまいります。

問 広報課 行き活きトークQ

TEL 075-414-4071 FAX 075-414-4075

- 漁獲量が減少傾向だからこそ、量より質を上げることが大切。AIの導入や設備の改修、活け締め出荷などによって水産物のブランド化が進めば、京都の漁業をもっと活性化できると思う。
- 伊根湾は自然災害のリスクも少なく養殖場に適しているため、業界に先駆けてマグロの大型短期養殖に取り組んできた。今後も技術を磨きながら、海外にも販路を広げていきたい。
- 個人経営の漁師を目指し、海の民学舎で延縄漁やアカモクの養殖などについて勉強中。ゆくゆくは京都のブランド水産物の出荷を増やす漁師になりたい。
- 京都の高品質な水産物の需要を拡大するためには仲買人を育てることも重要。京都の漁業の面白さをPRして、若者や留学生などを巻き込んだ新たなビジネスモデルを確立したい。

婚活支援

「きょうと婚活応援センター」が
10周年を迎えました

府では、結婚を希望する独身男女の出会いから成婚までを支援し、府全域での婚活の気運を醸成する総合支援拠点「きょうと婚活応援センター」を平成27年に設置。今年10月で10周年を迎え、カップルは8,897組、成婚は1,085組のご縁を結んできました。現在2,684人の会員が、AIマッチングシステムなどを利用して婚活しています。婚活をご検討の方は、ぜひ同センターをご活用ください。



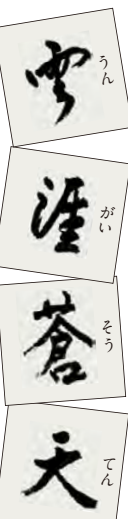
※1 令和7年7月末までの累計
※2 令和7年7月末時点

問 きょうと婚活応援センター（中京区）
所 地下鉄烏丸御池駅5番出口より南へすぐ
TEL 075-222-1158（いいごえん）

詳細は
Webへ



知事コラム



Governor's voice



書：西脇 隆俊

お茶は、日々の暮らしに息づく生活文化。一杯のお茶がもたらす心地よい時間は、私たち日本人の当たり前前の贅沢ではないでしょうか。

そんなお茶は、生産から製茶、茶碗や茶筌などの茶道具、そして茶菓子、生け花、和装、おもてなしの心に至るまで、多様な側面を持つ総合文化でもあります。府では、こうした茶文化を支えるさまざまな立場の方々が万博を契機に一堂に会し、世代を超えてお茶

を知り、お茶を通して世界とつながる「きょうとまるごとお茶の博覧会」を、府内各地で開催してきました。この「お茶博」のグランドフィナーレとして、10月11日から13日まで京都・北野天満宮で「北野大茶会」を開催します。かつて太閤秀吉が「北野大茶湯」を開き、身分の隔てなく民衆を招いて茶を振る舞った地で、今再び、日本人の精神性に大きな影響を与えてきたお茶の計り知れない魅力に触れてみませんか。

気になる地域HOT情報

広域振興局からの
お知らせ

中丹

問 中丹広域振興局 企画・連携推進課
〒625-0036 舞鶴市字浜2020
TEL 0773-62-2031 FAX 0773-63-8495



産業

「もくフェスin中丹2025」を開催

林業機械の実演や丸太を使ったアトラクション、木製品の販売・ワークショップ、ジビエなどの山の幸を使った飲食など、親子で楽しめるイベントを開催。木の良さ、森の恵みを感じてみませんか。



■ 11月1日(土)10時～15時
所 三段池公園(福知山市)
問 森づくり振興課
TEL 0773-62-2586
FAX 0773-62-2859



文化

福知山市大江町で写真展を開催

「大江の物語-変化する鬼たち-」**【無料】**

写真ワークショップの参加者が撮影した作品の写真展を、大江地域ほか各所で開催します。メイン会場「大雲記念館(旧平野邸、府指定有形文化財)」の空間を生かした展示をぜひお楽しみください(時間・休館日は会場ごとに異なります)。



▲大雲記念館
(福知山市)

■ 11月7日(金)～11月30日(日)
所 大雲記念館ほか(福知山市)
問 企画・連携推進課
TEL 0773-62-2031 FAX 0773-63-8495



①川の駅・亀岡水辺公園(亀岡市)、②美山かやぶきの里(南丹市)、③質実笑楽講(旧質美小学校)(京丹波町)、④安国寺(綾部市)、⑤日本の鬼の交流博物館(福知山市)

■ ～11月30日(日)
所 大丹波地域7市町(スポット14カ所)
問 南丹広域振興局 農商工連携・推進課
TEL 0771-23-4438
FAX 0771-21-0118
問 中丹広域振興局 農商工連携・推進課
TEL 0773-62-2506
FAX 0773-62-2859

①川の駅・亀岡水辺公園

丹後

問 丹後広域振興局 企画・連携推進課
〒627-8570 京丹後市峰山町丹波855
TEL 0772-62-4300 FAX 0772-62-5894



観光

自然が作り出す絶景「秋の丹後」を満喫

丹後半島を鮮やかに彩る野山の錦や、海面を黄金色に染め上げる夕焼けなど、秋の丹後は贅沢な時間を過ごせるスポットがいっぱい。ぜひ足を運んで、秋の丹後を満喫してください。



▲(上)成相寺(宮津市)
(下)夕日ヶ浦(京丹後市)

問 西国第二十八番札所 成相寺
TEL 0772-27-0018
FAX 0772-27-1409
問 京丹後市観光公社
TEL 0772-72-6070
FAX 0772-72-0822

食

丹後の食が堪能できるグルメフェア@京都市

京都市内の参加協力飲食店で、丹後産食材を使用した料理を堪能できるフェアを10月1日(水)から10月31日(金)まで開催。対象の料理を注文し、アンケートに回答した参加者の中から抽選で20組に、5,000円分の「海の京都コイン」を進呈。ぜひ対象店に足を運んでみてください。



▲(上)アオリイカ(秋イカ)
(下)サワラ

※画像はイメージです

問 農商工連携・推進課
TEL 0772-62-4315
FAX 0772-62-4333



産業

TANGO TEXTILE EXHIBITION 第76回丹後織物求評会

丹後で織り継がれた、斬新かつ創造性に富む作品を展示。期間中にはオープンファクトリーや丹後ちりめんを使用したワークショップ、キッチンカーなども出店。ぜひお越しください。



■ 10月22日(水)～25日(土) 10時～16時30分
所 丹後織物工業組合内 特設展示場およびTANGO OPEN CENTER(京丹後市)
問 丹後織物工業組合
TEL 0772-68-5211 FAX 0772-68-5300



丹後地域の
新しい食の魅力を
味わおう!

昨年、丹後地域の食の現場を訪れました。全国的に珍しい観光協会によるクロマ
グロの加工・販売(伊根町内)や、若手農業者による有機JAS認証コシヒカリの栽
培(与謝野町内)、海外への販路を見据えた酒造り(同)など、新しい発想で夢を
持って食に取り組む方が増えています。10月には丹後産食材を京都市内で堪能
できるフェアも開催。この機会に皆さんも丹後の食の魅力を味わってください。



与謝野町にて日本酒の新商品開発に取り組む事業者を訪ねる西脇知事(令和6年12月)

山城

■ 山城広域振興局 企画・連携推進課
〒611-0021 宇治市宇治若森7-6
TEL 0774-21-2049 FAX 0774-22-8865



食

食の京都やましろ産いちおしメニューフェア

京やましろ産食材提供店
にて京やましろ産食材を味
わい、スタンプラリーを楽し
めるフェアを開催。ぜひ山城
の「食」を満喫してください。



■ 10月14日(火)～12月14日(日)
■ 農商工連携・推進課
TEL 0774-21-3212 FAX 0774-22-8865



暮らし

「やましろ消費生活講座」を開催 **無料**

▶ どうする?高齢期の住まい～親のため、自分のため～

住まいは暮らしの基盤。消費者ト
ラブルを未然に防ぐため、高齢期の
住まい・住み替えについて、特徴や選
び方、契約時のポイントを学びましょう。



■ 10月17日(金)14時～15時40分
■ 宇治総合庁舎 大会議室 定 40人
■ Web・メール・FAX(～10月14日)
■ 農商工連携・推進課 TEL 0774-21-2103 FAX 0774-22-8865



観光

秋は京都西山・乙訓を訪れませんか

秋の京都西山エリア(京都市西京区、向日市、長岡京市、
大山崎町)では、「竹結びフェスタ」「竹の径・かぐやのタペ」
「長岡京ガラシャ祭」「京都西山・長岡天満宮花灯路」「大山
崎やまフェス2025」などを開催。楽しいイベントが盛りだく
さんの京都西山エリアにぜひお越しください。

■ 10月中旬～12月上旬ごろ ■ 乙訓調整監付
TEL 075-921-0182 FAX 075-932-4570



教育

各浄化センターで施設公開

トイレやお風呂などで使った水をきれいにしている施
設を公開します。微生物の観察、クイズやスタンプラリー
を予定。大人も子どもも、楽しく学べます。 **無料**

■ ①10月19日(日)洛西浄化センター
②11月9日(日)木津川上流浄化センター
①②▶10時～15時30分
■ 流域下水道事務所施設管理課
TEL 075-954-1879 FAX 075-955-2224



南丹

■ 南丹広域振興局 企画・連携推進課
〒621-0851 亀岡市荒塚町1丁目4-1
TEL 0771-24-8430 FAX 0771-24-4683



文化

京都丹波へ、身近なアートに会いに行こう

▶ まねっこ浄瑠璃大行列

京丹波町で受け継がれる和知人形浄瑠璃をテーマに
行ったりサーチライトとワークショップの成果を、パフォーマンス
と体験型展示にて披露します(申し込み
不要・無料)。みて、触れて、体験する人形
浄瑠璃の世界をお楽しみください。
同日、13時30分から和知人形浄瑠
璃会の定期公演もあります(申し込み
不要・有料)。



■ 10月25日(土)10時～16時
(パフォーマンスは11時30分～12時)
(13時30分からの公演は 料 大人300円(ほか))



■ 所 道の駅「和」(京丹波町)

■ 問 企画・連携推進課 TEL 0771-24-8430 FAX 0771-24-4683

▶ 第19回京都丹波美術工芸教育展

南丹で学ぶ子どもたちの優れた
絵画や工芸の作品展「第19回京都
丹波美術工芸教育展」を開催しま
す。創造性に満ちあふれた意欲的な
作品を数多く展示しますので、ぜひ
ご覧ください。 **無料**



令和6年度知事賞/阿部 かなみさん「わたし
の居場所/思い出が詰まったランリョック」
(亀岡市立つつけヶ丘小学校6年)
※令和6年度当時

■ 10月25日(土)10時～16時30分、10月26日(日)10時～15時
■ 所 京都伝統工芸大学校(南丹市)
■ 問 南丹教育局 TEL 0771-62-0354 FAX 0771-62-1187

観光

大丹波ドライブスタンプラリー開催中

「大丹波ドライブスタンプラリー」を開催中です。自動車で
大丹波地域(福知山市、綾部市、亀岡市、南丹市、京丹波町、
兵庫県丹波篠山市、丹波市)を巡り、スマートフォンで
デジタルスタンプを集めて、特産品をゲットしましょう。

また、大丹波エリア内の高速道路が2日間定額で乗り
放題となる「まるごと大丹波ドライブパス」も販売中です
(通年販売・除外日あり)。

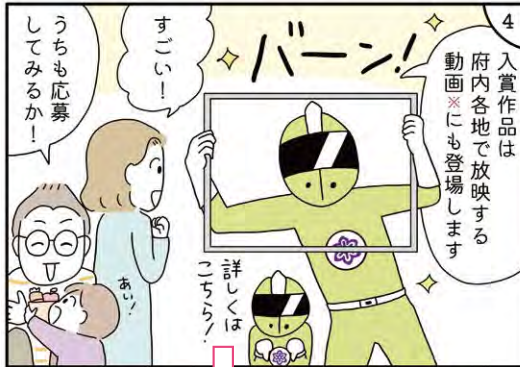
大丹波ドライブ
スタンプラリー▶



まるごと大丹波
ドライブパス▶



子育て中の豊かな表情を写した
写真&動画を募集します!の巻



WEラブ赤ちゃんプロジェクト みんなの子育て“ええ顔”フォト・ムービーコンテスト 開催中!

みんなの“ええ顔”で地域を元気に!



京都府では、妊娠中や子育て中の“ええ顔”の写真や動画を募集するフォト・ムービーコンテストを開催します。入賞するとプレゼントがあるほか、府内各地で放映する子育ての楽しさを伝える動画にも登場します。

募集期間▶10月1日(水)~11月30日(日)

応募方法▶応募者のTikTok、Instagramアカウントで①オリジナル音源を使用して②「#こどもええ顔」のハッシュタグを付け③事務局アカウントをメンションして写真や動画を投稿。



詳細はこちら▶

問 こども・子育て総合支援室 TEL 075-414-4602 FAX 075-414-4792 E kodomo@pref.kyoto.lg.jp

人権
Human Rights Lecture
口コミ講座
168

「こどもまんなか社会」の
実現に向けて

大阪公立大学大学院
現代システム科学研究科教授

山野 則子

「こども基本法」の施行と 法理念の社会実装

子どもに関する施策の基本理念や基本事項を明らかにした包括的基本法「こども基本法」が2023年4月に施行され、同時に「こども家庭庁」も設置されました。これは、従来、地方自治体や国の各機関が個別に実施してきた子ども施策に共通基盤を生み出し、社会全体で子ども施策を実施することを狙いとしています。「こども基本法」の目的である子どもの幸福な生活の実現には、「こども基本法」が規定するような子どもの権利に対する理念を、児童虐待や不登校などが深刻化する現状に対して、具体的実行に移し、社会実装していく必要があります。たとえば教育現場では、生徒指導要綱が改訂され、子どもの権利への理解を改めて深めた上で、課題予防的／発達支持的生徒指導が明示されました。さらに、担任中心型ではなく、チーム体制による子ども支援も明記されており、子どもの利

益を最優先する本法の理念を実現する試みの一歩といえるでしょう。

「こどもまんなか社会」への 実践的な一歩

子どもの利益を最優先するとは、言い換えると周囲の大人や専門家がさまざまな大人への配慮をいったん横に置き、常に子どもの利益を第一に考えることができるかという実践です。児童虐待防止法の通告においても、「親の大変さ」や「逆恨みへの恐れ」といった配慮を乗り越える勇気が求められます。私たち一人ひとりがこの勇気を持つことで「こどもまんなか社会」が形成され、その社会が私たちに勇気を与えます。「こども基本法」の制定は、子どもの権利と利益を中心に据えた社会を築くために、私たちが理念と実践に向き合う良い機会です。

京都人権ナビ

～人権情報ポータルサイト～
人権に関する相談窓口などを
ご案内しています



令和7年10月

府警 第207号 あんぜん広場

京都府警察
スローガン

千年を守る 未来を創る



府警公式
ホームページ



府警公式
Facebook



府警公式
Instagram



府警公式
YouTube

全国地域安全運動

10月11日(土)～10月20日(月)

運動重点

- 子供と女性の犯罪被害防止
- 特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害防止

全国地域安全運動は、社会が一丸となり、安全で安心して暮らせる地域社会の実現に向けた取り組みです。期間中、各警察署では、地域の皆さまと連携しながら運動重点に沿った啓発活動を行います。

「ながら見守り」始めませんか？



ジョギング
しながら

散歩しながら



買い物
しながら

日常生活の中で、
できる人が、できる事を、
できる時に、
子どもたちを見守る活動です。



仕事しながら

マグネットシートの活用を

自動車に付けるマグネットシート
(A3サイズ)もあります。
ご希望の方はこちら▶
から申し込みください。



今、止める。サギ電話

～国際電話利用休止作戦～

サギ電話の7割以上は国際電話を悪用！
国際電話を使わない人は利用休止でサギ防止を。

特殊詐欺被害防止
啓発キャラクター
もしもし田 亀代

申込方法

対象：
固定電話・ひかり電話

警察署や
交番・駐在所で申し込み
申込用紙1枚だけで簡単

Web申し込み

国際電話不取扱受付
センターへアクセス▶



©京都工芸繊維大学 中野研究室

防犯・犯罪情報メールの登録を

anzen@mail.bousai.pref.kyoto.lg.jp

に空メールを送信し、返信メールのURLにアクセスして
登録してください。空メールは二次元コードからも送信できます▶



地域の
安全・安心情報を
タイムリーに
入手できるよ



府営住宅入居者募集

府営住宅11月募集は郵送または電子申請で受け付けます。



京都、乙訓・南丹地域

受 Web・郵送(10月31日～11月10日必着)

問 府指定管理者(株)東急コミュニティー 京都府営住宅管理センター

〒 600-8108 下京区五条通新町西入ル西銘屋町18トミタビル7階

TEL 075-354-1090 FAX 075-354-1092

山城地域

受 Web・郵送(10月31日～11月10日必着)

問 府住宅供給公社 〒 602-8054 上京区出水通油小路東入ル

丁子風呂町104-2 府庁西別館2階

TEL 075-432-2018 FAX 075-432-2049

「聞こえのサポーター養成講座」受講者募集

聴覚障害をお持ちの方の日常を疑似体験し、「聞こえの共生社会」について考えます。また、手話だけでなく伝え方を工夫するポイントを学ぶことができます。



↓ 10月29日(水)14時～16時

所 京都テルサ(南区) 定 40人

受 Web・TEL(～10月28日)

問 京都ジョブパーク

福祉人材コーナー

TEL 075-682-8915

FAX 075-682-4189



令和7年度「全国高校生伝統文化フェスティバル—伝統芸能選抜公演—」観覧者募集

伝統芸能に携わる全国トップレベルの高校生が京都に集結し、圧巻の演目を披露。府内高校生も“おもてなし隊”として運営に携わります。



※高校生以下のお子様と保護者を対象に、こども招待席(特別指定席)を抽選で100名様にご用意します。

↓ 12月14日(日)13時～15時30分

所 京都コンサートホール(左京区) 定 1,000人

受 Web・往復はがき

(一般観覧席～11月14日、

こども招待席～11月4日)

問 同フェスティバル運営事務局

〒 604-0857 中京区烏丸通

二条上ル蔭絵屋町256

TEL 070-1388-9650

✉ info@den-fes.com



「プラス・ジャンボリー in 京都」参加者募集

管・打楽器の合奏を楽しむ府民参加型の演奏会の参加者を募集します。今回は京都府警察音楽隊・カラーガード隊の出演も。当日まで1回の合同練習会を予定しています。



↓ 2月23日(月・祝)14時～17時 所 京都パルスプラザ(伏見区)

定 300人 対 府内在住・在学・在勤(未就学児は不可)の管・打楽器

経験者で、楽器を所有している方(大型打楽器は貸し出し)

料 一般2,500円、高校生以下無料※1曲250円～の譜面購入費が必要です

受 Web(～11月30日)

問 同イベント事務局

(文化政策室内)

TEL 075-414-5140

FAX 075-414-4223



- 府庁への郵便物は「〒602-8570 京都府〇課(室)」で届きます。
- 休業日については各施設へお問い合わせください。

骨髄バンク推進月間

骨髄移植は、白血病などを抱える方の造血機能回復に有効な治療法です。ドナー登録にご協力ください。お近くの献血ルームで登録できます。

食品ロス削減月間

食品ロス削減のため、ご家庭で余った食品の寄付にご協力ください。

実施場所はこちら▶



不正軽油追放強調月間

不正軽油による脱税をなくすため、情報提供にご協力ください。

問 不正軽油110番(税務課内)

TEL 0120-241-914 ✉ zeimu@pref.kyoto.lg.jp

お知らせ

里親になりませんか

さまざまな事情により、家庭で一緒に暮らすことができなくなった子どもたちを、温かい愛情を持って育てる里親を募集しています。



- 受 お住まいの地域を管轄する児童相談所へ
- 問 家庭支援総合センター
- TEL 075-531-9650
- ✉ ksc-soudan@pref.kyoto.lg.jp



収入証紙の還付は令和9年9月30日まで

京都府収入証紙の利用は終了しました。お手元の収入証紙は、令和9年9月30日まで払い戻しが可能です。※国の収入印紙とは異なりますのでご注意ください。



- 受 窓口・郵送(～令和9年9月30日必着) 問 会計課
- TEL 075-414-5415 FAX 075-414-5424

府有地売払い(一般競争入札)

京都市、綾部市に所在する計2件の府有地について一般競争入札を行います。



- 受 申込書を持参・郵送(～10月31日必着)
- 問 府有資産活用課 TEL 075-414-5434 FAX 075-414-5399

「ハロウィンジャンボ宝くじ」発売中

1等・前後賞合わせて5億円。収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。府内でご購入ください。Webでも購入できます。



- 問 (公財)京都市府町村振興協会
- TEL 075-411-0200 FAX 075-411-0090

福祉のお仕事相談会

府内の20法人が出展する福祉職場合同就職説明会。福祉施設の概要や仕事内容に関する質問、希望の働き方などについて事業所の方に相談することができます。



📅 10月17日(金)14時～16時
 所 ハートピア京都(中京区)
 問 京都府福祉人材・研修センター
 TEL 075-252-6297
 FAX 075-252-6312



障害者対象合同就職面接会〈北部〉

障害者雇用を検討している府北部地域が就業地の企業(10社程度)による個別面接。



📅 11月5日(水)13時～16時
 所 市民交流プラザふくちやま 定 約70人 対 障害のある方
 手あり 問 (株)東京リーガルマインド 一体的実施事業事務局
 TEL 075-276-6864 ✉ kyoto-ittai@lec.co.jp

イベント

災害時連携NPO等ネットワーク シンポジウム ～「ひと声かけて支え合う」10年を振り返り、 支援のこれからを展望する～

京都橘大学 岡田知弘学長による災害復興と地域づくりの未来についての講演、京都大学防災研究所 牧紀男教授などの専門家を交えたパネルディスカッション。



予約制 先着順 無料

📅 10月18日(土)14時～17時30分 所 立命館大学 朱雀キャンパス(中京区) 定 約460人 受 Web(～10月16日) 問 文化生活総務課
 TEL 075-414-4865 FAX 075-414-4230



京都学・歴彩館 京都を学ぶセミナー【洛南編】第5回

府立大学 竹中友里代特任講師による講演「近世石清水八幡宮の神道思想—神仏分離で救われた行教像・役行者像—」。

当日先着順 無料

📅 10月21日(火)13時30分～15時 定 400人
 問 所 同館(左京区) TEL 075-723-4835 FAX 075-366-4830



PICK UP/

ATVK 博覧会「京都子ども探究博」

「ものづくり、アート、テクノロジー、科学」に関する企業・団体のブース出展やワークショップを通じて、子どもたちの探究心を育むイベント。 無料



📅 10月19日(日)11時～17時
 定 1,500人
 対 府内の小・中学生とその保護者
 受 一部ワークショップ・体験企画は事前申込制
 問 所 アート&テクノロジー・ヴィレッジ京都(略称:ATVK)(大山崎町)
 TEL 075-925-8821



試験・就職支援

※対象年齢など詳細はWebをご確認ください

令和8年度 府立看護学校 学生募集 (施設推薦入試、一般A入試、社会人入試/選考試験)

学科試験、面接試験を実施します。



📅 11月8日(土) 定 40人
 料 入学選考料2,200円 受 願書などを同校へ持参・簡易書留にて郵送(10月10日～24日必着)
 問 所 同校 〒629-2261 与謝野町男山455
 TEL 0772-46-3258 FAX 0772-46-6234

府立京都障害者高等技術専門校 令和8年度 4月入校生 第1回募集(選考試験)

学科試験、面接試験を実施します。



- ① **総合ワーク科**
 📅 11月13日(木) 対 知的障害者など
- ② **オフィスチャレンジ科**
 (ITコース、CADコース、経理・会計コース)
 📅 11月11日(火) 対 精神・発達・身体障害者

- ①②▶ 定 15人程度 受 願書などを住所地管轄のハローワークに提出(～10月29日)
 問 所 同校(伏見区) TEL 075-642-1510 FAX 075-642-1520

府立福知山高等技術専門校 令和8年度 4月入校生 第1回募集(選考試験)

- ① **自動車整備科** 学科試験、面接試験を実施します。



定 15人程度 対 高卒以上 料 入校選考料2,200円

- ② **ものづくり基礎科** 学科試験、面接試験を実施します。

定 15人程度 対 満18歳以上

- ①②▶ 受 願書などを同校へ持参・簡易書留にて郵送(10月6日～29日必着) ※ただし、新規学卒者以外の方は住所地管轄のハローワークで相談・手続きが必要

- ③ **総合実務科**

実技試験、面接試験を実施します。

定 10人程度 対 知的障害者の方

- ④ **キャリア・プログラム科**

学科試験、実技試験、面接試験を実施します。

定 5人程度 対 精神障害者・発達障害者の方

- ③④▶ 受 願書などを住所地管轄のハローワークへ提出(10月6日～29日)

- ①～④▶ 📅 11月15日(土) 問 所 同校 〒620-0813 福知山市南平野町90 TEL 0773-27-6212 FAX 0773-27-6213



府立陶工高等技術専門校(京都陶芸大学校) 令和8年度 4月入校生 第1回募集(選考試験)

学科試験、実技試験、面接試験を実施します。



- ① **やきもの成形科(応用コース、2年間)**

定 5人程度

- ② **やきもの成形科(基礎コース、1年間)** 定 15人程度

- ③ **絵付デザイン科** 定 5人程度

- ①～③▶ 📅 11月15日(土) 料 入校選考料2,200円

受 願書などを同校へ持参・簡易書留にて郵送(10月6日～29日必着) ※ただし、新規学卒者以外の方は住所地管轄のハローワークで相談・手続きが必要

問 所 同校
 〒605-0924 東山区今熊野
 阿弥陀ヶ峰町17-2
 TEL 075-561-2943 FAX 075-561-3429



イベント



災害時の食の備えセミナー

もしもの時に備え、家庭でできる食料備蓄や、おいしさを維持し心も満たす“美”蓄食についての講習会を開催。

先着順 無料

↓ 10月21日(火)14時～15時30分
所 オンライン 定 100人
受 Web(～10月16日) 問 農政課
TEL 075-414-5652
✉ nosei@pref.kyoto.lg.jp



京の名工展

京の名工および京もの認定工芸士による伝統工芸品の展示会。職人による見どころ解説や制作実演・体験や呈茶席なども。**入場無料** (制作体験、呈茶席は有料)

↓ 10月22日(水)～26日(日)10時～17時
(最終日は16時まで) 所 京都文化博物館
(中京区) 問 染織・工芸課
TEL 075-414-4858 FAX 075-414-4842



京都版ミニ・ミュンヘン in 梅小路

まちの仕組みや店舗など、子どもたちが自身で考えて運営する1日限定の「子どもが主役のまち」が開かれます。

「京都やんちゃフェスタ2025」も同時開催します。**無料**

↓ 10月25日(土)10時～15時30分
所 梅小路公園(下京区)
問 同イベント運営委員会
TEL 075-414-4348
FAX 075-414-4389



府庁旧本館「観芸祭」

国の重要文化財である旧本館を会場に、音楽をはじめとしたステージイベントや作品展示、マルシェなどを開催します。**入場無料**

↓ 10月25日(土)～11月3日(月・祝)
10時～17時 所 府庁旧本館
(上京区) 問 府有資産活用課
TEL 075-414-5435
FAX 075-414-5399



PICK UP

京都伝統文化の体験交流広場

子どもたちが楽しく京都の伝統文化にふれられるイベントです。亀岡市ゆかりの伝統工芸や、普段ふれることが少ない伝統文化など、8つの体験教室を開催します。

無料 抽選 事前申込制

↓ 11月29日(土)10時～15時 所 ガレリアかめおか 定 600人
対 府内の小・中学生とその保護者 受 Web(～10月26日)
問 同イベント運営事務局
TEL 075-211-3036(受付時間:
10時～17時※土(日)祝を除く)
✉ taiken-bunka@nisshosha.co.jp



府立医科大学附属病院 府民公開講座 「府立医大病院での放射線治療(陽子線治療を中心に)」

府立医大病院で受けられる陽子線治療やその適応疾患、治療効果などについて、放射線科の医師が解説。質問コーナーもあります。**先着順 無料**



↓ 10月25日(土)13時30分～15時 所 同大学図書館ホール、オンライン 定 会場100人、オンライン500人
受 Web・メール・はがき(～10月21日必着)※はがきは会場参加のみ
問 同大学永守記念最先端がん治療研究センター
〒 602-8566 上京区梶井町465
TEL 075-251-5061 ✉ ncc1@koto.kpu-m.ac.jp



恭仁京FESTA 2025

コスモスが咲き乱れる恭仁宮跡にて、奈良時代の歴史をARや食で堪能し、アート作品に触れる2日間。発掘調査の現地説明会や「かもまつり」、「みかのほら〜と」も同時開催。**無料**



↓ 11月2日(日)、3日(月・祝)10時～16時

所 史跡 恭仁宮跡(木津川市)
問 恭仁宮跡
活用実行委員会事務局
(府教育庁 文化財保護課内)
TEL 075-414-5903
FAX 075-414-5897



JR木津駅・加茂駅と会場を結ぶシャトルバスを運行します



府民交流フェスタ

警察音楽隊、京都市立開建高等学校書道部やプロダブルダッチチームNEWTRADなどによるパフォーマンス、各種体験・PRブース、じゃんけん大会など。



入場無料 (温室観覧料も無料)

↓ 11月3日(月・祝)10時～16時
所 府立植物園(左京区)
問 きょうと地域創生府民会議
事務局(文化生活総務課内)
TEL 075-414-4865
FAX 075-414-4230



令和7年度 アルコールと健康を考えるセミナー

講演、体験談、シンポジウムを通してお酒とのつきあい方について学びます。**無料**



↓ 11月8日(土)13時30分～16時30分
所 ラポール京都(中京区) 定 160人
対 府内在住・在学・在勤の方
問 京都府精神保健福祉総合センター
TEL 075-641-1810 FAX 075-641-1819



PICK UP!

KBS京都 京都の情報を発信中

毎月第4月曜 19時30分～20時

あったか京都!



京都府の温もりを感じる「あったか」を、こんな所に魅力が「あったか!」という驚きと共にお届けしています。

過去の放送テーマ

9月は**防災特集**

過去の放送は
こちらから▶



●前号を読んで
9月の防災月間で地域の避難訓練に参加して、学習したいと思います。
福知山市 Hさん

PICK UP



この秋おすすめの文化・芸術イベント



京都発、
世界とつながるアートフェア
「Art Collaboration Kyoto」

府民無料ご招待

日本最大級の現代アートの展示・販売会に無料招待します。
託児所や、中高生を対象にしたガイドツアーも。 **事前申込制**



- 11月14日(金)～16日(日)12時～19時(最終日は17時まで)
- 所 国立京都国際会館(左京区) ほか
- 料 一般3,000円、大学・高校生1,000円
- 受 TEL・メール(～10月10日)
- 問 府民総合案内・相談センター
- TEL 075-411-5000
- (平日9時～17時) Courtesy of ACK, photo by Yoshimi Ryo
- 411-5000@pref.kyoto.lg.jp



府と京都市が連携し、京都市内で開催されるアートイベントをつなぐシャトルバスの運行や連携イベントのチケット相互割引などを実施。府からは「Art Collaboration Kyoto」「文化庁・府庁界隈まちかどミュージアム」などが参加します。
問 文化芸術課 TEL 075-414-4219

文化庁・府庁界隈まちかどミュージアム

文化庁・府庁周辺の施設が連携し、歴史的建造物や庭園を特別公開。美術工芸品の展示や文化体験も楽しめます。記念品が当たるスタンプラリーなども開催。



- 10月25日(土)～11月24日(月・休)
- ※会場により開催期間は異なります
- 所 府庁周辺の文化施設 (予約が必要な施設もあり)
- 料 一部有料
- 問 同イベント実行委員会事務局(文化政策室内)
- TEL 075-414-4188 FAX 075-414-4223



第37回 KYOのあけぼのフェスティバル2025

気象予報士・防災士の蓬萊大介氏による講演、あけぼの賞式典、地域女性団体などによるワークショップ、バザールなど。 **入場無料**



- 11月22日(土)10時～15時 所 京都テルサ(南区)
- 保 あり(TELにて11月8日までに要予約)
- 手 あり(FAX・メールにて11月8日までに要予約)
- 問 京都府男女共同参画センター
- TEL 075-692-3433
- FAX 075-692-3436
- info@kyoto-womensc.jp



蓬萊大介氏



第77回 関西茶業振興大会 茶消費促進関連イベント

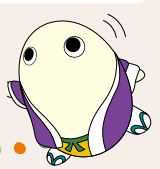
府内各地のお茶飲み比べ、石臼挽き&抹茶体験などのワークショップ、お茶関連商品や特産品の販売などを通じて、お茶の魅力を発信します。 **入場無料**



- 11月15日(土)9時30分～14時
- 所 宇治市文化センター 問 農産課
- TEL 075-414-4945
- FAX 075-414-4974



その他イベントなどの
情報はこちら▶



京都府からの
情報発信

エフエム京都 (α-STATION)

- Kyoto Smile Message(金)10時台 (「Kyoto Child Smile」内)
- Meets the Kyoto (月)～(金)17時台

KBS京都ラジオ

- 京都トークRUN(月)または(火)12時～ (「となりの森谷さん」内)
- きょうと ぼっと情報(月)～(金)各3回／(土)・(日)各1回

KBS京都テレビ

- あったか京都! 第4(月)19時30分～20時
特派員の府政レポートや知事とのトークなどを通じて京都府の温もりと驚きを伝えます



10月のプレゼント

老舗料亭の天むすふりかけ

京都・大山崎の老舗料亭監修のふりかけをお届け。厳選したのり・天かす・エビが織りなす、やさしく深い味わいは、ごはんにかけるだけで天むすのような一品に。

正解者の中から抽選で

15人

図書カード
500円分

20人



竹の里・乙訓

問 大山崎町商工会

TEL 075-956-4600 FAX 075-956-4601

広報監まゆまろからのお知らせ

広報モニターさんの声を紹介いたしますです〜

夏は子ども向きのイベント情報が多かったので、大人も楽しめる情報を多くしてほしいです。

(60代 女性 Oさん)

季節感がある内容で、外出の機会や京都府を感じるきっかけになりました。

(30代 男性 Nさん)

今月のキーワード ○に当てはまる文字をお答えください。②～⑤面にご注目!

「京都府○○○議会」の現場取材しました

応募方法

記入漏れ・判読不明などがある場合は無効となりますのでご注意ください

はがき・メール

下記の7項目を記入し、ご応募ください

- ① 今月のキーワード ② 郵便番号
- ③ 住所 ④ 氏名 ⑤ 年齢 ⑥ 電話番号
- ⑦ 今月号をきっかけに行動した・しようと思っていること

〒602-8570 府広報課「クイズ」係

※宛先住所は不要です

✉koho@pref.kyoto.lg.jp

応募フォーム

府のHPからアクセスしてください

※応募フォームの様式が変わりました



← 携帯・スマホからの応募はこちらから

応募期間

10月1日(水)～15日(水)消印有効

※個人情報情報は賞品の発送のみに使用します(府から住所などを問い合わせることはありません)

※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます

※頂いたコメントを匿名で掲載させていただく場合があります

※先月号の答えは「農林水産」。8月号の応募総数は8,650通でした

「府民だより」の配布についてのお問い合わせはこちらまで

舞鶴市: (公社) 舞鶴市SC ☎0773-64-3233

亀岡市: (公社) 亀岡市SC ☎0771-24-7423

長岡京市: (株) ワイズソリューション ☎075-325-5647

久御山町: (公社) 久御山町SC ☎075-633-5500

宇治田原町: 宇治田原町SC ☎0774-88-4333

木津川市: (公社) 木津川市SC ☎0774-72-6690

福知山市: (公社) 福知山市SC ☎0773-23-7677

京都市: (株) 日本情報サービス ☎075-644-9573

大山崎町: (公社) 大山崎町SC ☎075-956-7561

八幡市: (公社) 八幡市SC ☎075-983-0822

京田辺市: (公社) 京田辺市SC ☎0774-64-8822

その他: (株) 京都新聞折込サービスセンター ☎075-257-3100

綾部市: (公社) 綾部市SC ☎0773-42-9030

向日市: (公社) 向日市SC ☎075-932-3987

宇治市: (株) ワイズソリューション ☎075-325-5647

城陽市: (公社) 城陽市SC ☎0774-52-9486

精華町: (公社) 精華町SC ☎0774-98-0510

京都府の人口 2,507,835人 (男:1,196,002人 女:1,311,833人) 世帯数 1,229,361世帯 (令和7年8月1日現在)

【発行】 京都府広報課 ☎075-414-4074 ☎075-414-4075 ✉koho@pref.kyoto.lg.jp